

丸彦渡辺建設株式会社

所在地 札幌市豊平区豊平6条6丁目5番8号

従業員数 499人

事業内容 総合建設業

(令和6年6月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

弊社の課題は健康診断における有所見者が全国平均に比べ高く、また疾病にかかりやすくなる40代以上の社員も多いにもかかわらずがん検診や健康診断で要再(精密)検査となった社員の再検査受診率が増加しないことでした。実際に有所見を数年放置してのちにがんが見つかった社員がおり、会社として再検査受診を強く勧奨していればという苦い経験を踏まえ、長期休業になれば会社として大きな損失であり、企業活動の基礎となるのは社員の「健康」であると考え、「社員が幸せに暮らせる会社」を実現させるという目標を掲げ、健康経営に取り組み始めました。まだ始めたばかりですが、積極的に健康についての情報発信や取り組みを行い、これからも社員が元気で長く働ける職場環境作りに努めてまいります。

特に力を入れた取り組みとその効果

弊社では特にがん検診の受診と、健康診断で要再(精密)検査となった有所見者の再検査受診に力を入れています。30歳以上の社員は人間ドックの受診を義務付け、2年に一度はオプション検査のがん検診(胃カメラ、マンモグラフィー、子宮頸部)費用の補助を制度化し(土健保の補助を超えた部分を会社が負担し、実質無料で受診)、がんによる長期休業を防ぐ取り組みを行っています。費用補助制度も徐々に社員に浸透してきており、利用率は年々増加しています。再検査受診については産業医・保健師と連携し、有所見者には個別勧奨を行って定期的に再検査を促しています。有所見者が多い項目については、どのような病気に繋がるのか、もし病気になったらどのようなことになるのかという内容でセミナーを行っていただいています。

ベジチェックや骨密度測定など、社員が楽しめるイベントも取り入れながら、社員のヘルスリテラシー向上につながる取り組みを行っています。



ベジチェック後、バランスの良い食事を考え中



説明を受けながら骨密度を測定中

ホームページ

<https://www.maruhiko.co.jp/health/>